

健康で豊かな生活への取り組み

お客様の健康で豊かな生活を支援するため、サントリーグループではさまざまな商品・サービスを提供しています。

商品・サービスを通じた健康への貢献

健康に留意されるお客様のニーズや嗜好に合った商品・サービスの提供を通じて、お客様の健康で豊かな生活に幅広く貢献する活動を行っています。

特定保健用食品や健康食品の研究・開発にあたっては、「安全性と有用性の科学的裏づけをもった、人々の健康に役立つ商品・サービスを提供する」という考え方のもと、古くからの食経験に基づいた自然のちからの有用性を、最新の科学で検証し、確かな技術で明らかにしてきました。

自然と共生し、自然のちからを活かしながら、人間が本来もっている「健康を保つ力」を引き出すことで、「健やかで、美しく、心豊かな毎日(ウエルネスライフ)」をサポートするという考え方は、まさしくサントリーグループの企業理念「人と自然と響きあう」に基づいたものです。

● 研究に基づく特定保健用食品を発売

ウーロン茶特有の重合ポリフェノールに脂肪の吸収を抑える強い作用があることを発見し、この研究をもとに「黒烏龍茶 OTPP」を2006年に発売。また2007年には、ゴマから生まれた「ゴマペプチド」を含む、血圧が高めの方に適した「胡麻麦茶」も発売しています。



「黒烏龍茶 OTPP」と「胡麻麦茶」

● セサミンの機能解明から健康食品発売へ

健康によいといわれてきたゴマの機能の解明に挑戦し、ゴマに含まれる微量成分ゴマリグナンの1つ「セサミン」の科学的な解明に成功。1993年に健康食品の第1号として商品化しました。その後、さらなる研究を続け、ビタミンEやトコトリエノールとの組み合わせによってパワーアップした商品「セサミンEプラス」を発売しています。



サイエンスに裏づけられたサントリー独自の健康食品

新しい価値を創造する研究開発体制

特定保健用食品や健康食品における研究開発の核となっているのがサントリー健康科学研究所です。

この研究所では、健康と美に役立つ素材を探索し、その素材の魅力を科学的に解明しています。一人でも多くのお客様の明るく健康で心豊かな生活に貢献できるよう、安全・安心で優れた品質の商品を提供する役割を担っています。また、安全性科学センターや価値フロンティアセンター(微生物科学研究所・植物科学研究所・水科学研究所)など、専門領域をもつ研究部門が、その特性や独自の技術を活かし、各事業会社の研究開発部門とともに、グループ全体で協働・連携しています。

● 研究の成果を発表

サントリーグループの研究開発部門では、国内外の大学や外部研究機関と共同研究を行い、学会発表や学術論文などを通じて成果を社会に発信しています。

お客様とのコミュニケーションを推進

冊子やWebサイトなどを通じて、お客様に定期的に健康情報をお届けしています。



健康情報を掲載している冊子



Webサイト: サントリーの研究開発